

衛星通信アンテナ特性測定用ラジオメータ

大口径アンテナの特性測定には、小型アンテナ用測定技術では大きな問題があることから、新しい測定法の開発が必要となった。そこで1965年（昭和40）に極めて微弱な雑音電波を精密に測定できる高性能なラジオメータを開発・実用化した。

出典：KDD 社史